



## Cisco Unified Presence ソフトウェアの最新リリースへのアップグレード



(注)

ご使用の Cisco Unified Presence サーバが新規にインストールした後に評価モードまたは評価終了モードで動作している場合、アップグレードすることはできません。すでに実稼動している Cisco Unified Presence サーバをアップグレードする方法については、『*Cisco Unified Operating System Maintenance Guide for Cisco Unified Presence*』を参照してください。Operating System インターフェイスでソフトウェアのアップグレードを実行するには、[Software Updates] > [Install/Upgrade] の順に選択します。特定のリリース情報については、[http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_release_notes_list.html)にある『*Release Notes for Cisco Unified Presence*』を参照してください。

Cisco Unified Presence の新規インストール中に [Apply Additional Release] を選択した場合、インストール ウィザードはまず DVD のソフトウェア バージョンをインストールし、次にシステムを再起動します。特定のネットワーク設定パラメータ値およびアップグレード ファイルの場所を入力するように、プロンプトが表示されます。次のいずれかのアップグレード方法を選択します。

- ローカル : CD または DVD からアップグレード ファイルを取得します。
- SFTP : Secure File Transfer Protocol (SFTP) を使用して、リモート サーバからアップグレード ファイルを取得します。
- FTP : File Transfer Protocol (FTP) を使用して、リモート サーバからアップグレード ファイルを取得します。

- 「ローカル ディスクからのアップグレード」(P.1)
- 「リモート サーバからのアップグレード」(P.2)
- 「リモート パッチの取得」(P.3)

## ローカル ディスクからのアップグレード

### 開始する前に

ローカル ドライブからアップグレードする前に、適切なパッチ ファイルを Cisco.com からダウンロードし、CD または DVD へファイルをコピーする必要があります。パッチ ファイルのサイズが大きいため、ほとんどの場合は DVD にコピーが必要です。

パッチ ファイル名の形式は次のようになります。

UCSInstall\_UCOS\_\*.sgn.iso

**手順**

- ステップ 1** パッチ ディレクトリおよびパッチ名を必要に応じて入力し、[OK] をクリックします。CD または DVD で利用可能なパッチ ファイルがウィンドウに表示されます。
- ステップ 2** このパッチでアップグレードするには [Continue] を選択します。システムの再起動後、[Preexisting Configuration Information] ウィンドウが表示されます。

**トラブルシューティングのヒント**

パッチ ディレクトリへの入力が必要になるのは、CD または DVD のルート ディレクトリにパッチが保存されていない場合だけです。

**次の手順**

[「基本インストールの設定」\(P.4\)](#)

## リモート サーバからのアップグレード

**開始する前に**

リモート サーバへの FTP 接続または SFTP 接続でアップグレードする場合、まずネットワーク設定が必要です。

**手順**

- ステップ 1** [Auto Negotiation Configuration] ウィンドウで、次のいずれかの操作を実行します。

目的	操作
自動ネゴシエーションを使用して、ネットワーク インターフェイス カード (NIC) の速度およびデュプレックスを自動的に設定する	[Yes] を選択します。 <b>(注)</b> このオプションを使用するには、ハブまたはイーサネット スイッチが自動ネゴシエーションをサポートしている必要があります。
自動ネゴシエーションを無効にする	<b>a.</b> [No] を選択します。 <b>b.</b> [Duplex Configuration] ウィンドウで、次のタスクを完了します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 手動で、NIC の適切な速度およびデュプレックス設定を選択します。</li> <li>- [OK] を選択して続行します。</li> </ul>

**ステップ 2** [DHCP Configuration] ウィンドウで、次のいずれかの操作を実行します。

目的	操作
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) を使用する	<p>a. [Yes] を選択します。</p> <p>b. リモートパッチの取得に進みます。</p>
サーバおよびゲートウェイの固定 IP アドレスを設定する	<p>a. [No] を選択します。</p> <p>b. [Static Network Configuration] ウィンドウで、次の操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 固定ネットワーク設定値を入力します。</li> <li>- [OK] を選択します。</li> </ul> <p>c. [DNS Client Configuration] ウィンドウで、次の処理を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- [Yes] を選択し、DNS クライアント情報を入力します。</li> <li>- [OK] を選択します。</li> </ul>

#### 次の手順

[「リモートパッチの取得」\(P.3\)](#)

## リモートパッチの取得

#### 手順

**ステップ 1** リモートファイルサーバの場所およびログイン情報を入力します。

**ステップ 2** システムがリモートサーバに接続し、利用可能なアップグレードパッチの一覧を取得したら、インストールが必要なアップグレードパッチを選択します。パッチをダウンロードし、展開し、インストールします。その後システムを再起動します。

#### 関連項目

[「基本インストールの設定」\(P.4\)](#)

■ リモートパッチの取得